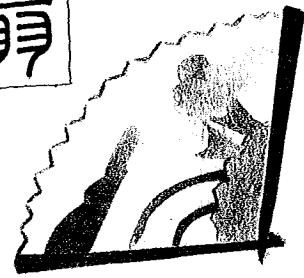


# 扇

おん  
おうぎ

10画  
フ  
ヨ  
戸  
戸  
扇  
扇

なりたち 戸と羽との会意字で、扉の古い字。鳥が両翼を開閉させるように、両方に開閉できる戸を表した字。後、鳥が羽打つようにパタパタさせて風を起す羽で作った「打ち羽(うちわ)」の称となった。



いみじゆくこ

▼うちわ。団扇：うちわ。「団」は円形。軍扇：軍配うちわ。昔、大將が軍を指揮するのに用いたもの。今、相撲で行司が用いる「軍配」がこれである。  
▼扇子。扇。未広。扇子：折り畳みできる扇。これは日本で始められ、中国に伝わった。中国の扇子は団扇なので「扇子」と読んで区別する。  
▼あおぐ。扇風機。扇風：あおいで起こした風。  
▼よみかた。扇。舞扇。扇状地・扇面・鉄

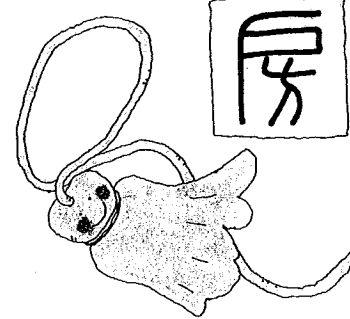
# 扇房

# 房

ボウ  
ふさ

8画  
フ  
ヨ  
戸  
戸  
房  
房

なりたち 家の意味の戸と、旁(近)かたわらの意味の方との会意形声字。母屋(主屋)お寺では本堂)の傍らに付随して設けられた部屋のこと。転じて、単に「部屋」の意味。また、「付随した物」の称。



いみじゆくこ

▼付随した部屋。建物。僧房：寺院に付随した、僧侶(しやく)の住む建物。  
官房：官庁の長に直屬して総轄的業務を担当する機関。長官の部屋に付随した部屋の意味。  
▼部屋。店。  
暖房：部屋を暖めること。また、その装置。暖房。  
監房：監獄(刑務所の旧称)で罪人を収容する部屋。  
茶房：喫茶店。  
書房：①書齋。②書店。  
女房：①宮中の女官の部屋。転じて、女官。更に転じて、その侍女。広く、婦人の称。  
②妻。  
▼付随した物。房(ひもの先端をばらばらに垂らした物)。乳房：乳を出す器官。子房：独房・花房

# 戻

おん  
レイ  
もどす・もど

7画  
フ  
ヨ  
戸  
戸  
戻  
戻

なりたち 旧字体は戻。戸と犬との会意字。戸外に在るべき犬が内にいることで、理に合わぬ(もどる)ことを表した字。わが国では、遠く離れた所からも犬は必ずもどるというので「もどる」の意味に用いる。また、「もどす」意味。



いみじゆくこ

▼もどる(道理に背く)。暴戻：乱暴で人道に背くこと。  
▼戻。返る。戻す。返す。返戻：元の人に返し戻すこと。  
① 概算で納めた金を戻す。② 貯金した金を預金者の請求に従って返す。③ 一旦(ひと)売り渡した物をやむを得ない理由で引き取り、その代金を返す。  
差し戻す：もう一度やり直すように、元に返すこと。  
用例 書類を差し戻す。

よみかた 戻入・後戻り



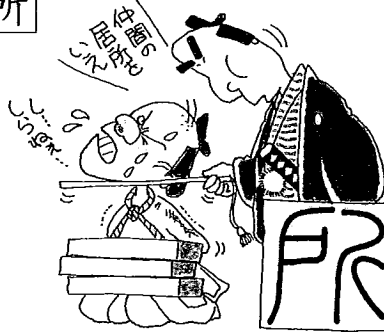
# 戻所

# 所

シヨ  
ところ

3年  
8画  
フ  
ヨ  
戸  
所  
所  
所

なりたち 斧(所)の形を表した斤(おのづくり)と戸との形声字。斧で木を切る音を表した字。人の姿は見えないが、木を切る音がその「居所」知らせる。「居所」という意味の字。



いみじゆくこ

▼居所。所(場所)。居所：居場所。住所。住所：住んでいる所(場所)。名所：景色などで有名な所。難所：険しくて道が悪く、交通が困難な所(場所)。  
▼所(点)。長所：優れている所。美点。短所：劣っている点。欠点。急所：大事な所。また、体の中で命にかかわる所。  
▼所(建物)。役所：役人が公務を取り扱う所(建物)。御所：天子、その他身分の高い人の住む所(建物)。

よみかた 所見・所在・所持・所属・近所・台所・泣き所

▼所(事)。所信：自分の信ずる所(事)。所感：心に感じた事。感想。用例 所感を述べる。